

独立行政法人労働者健康福祉機構三重産業保健推進センターの取組

平成 22 年度の取組

(健康づくり一般)

・事業場で働く労働者の健康保持増進に資するため、職業性疾病防止や、健康診断事後措置等の専門家を相談員に委嘱して、産業医や労働衛生管理者等の産業保健スタッフ向けに窓口相談を開設したり、産業保健研修会を開催した。

(生活習慣病予防)

・継続的な運動指導、糖尿病・肥満・脂質異常症等の食事療法、歯周病と全身疾患との関係等についての研修会を開催した。

職場における分煙・受動喫煙防止・禁煙指導についての研修会を開催した。

適正飲酒についての研修会を開催した。

(メンタルヘルス対策)

・メンタルヘルス対策支援センター事業を展開して、専門家によるメンタルヘルス相談や講演会を実施した。

(その他)

・労働者数 50 人未満の小規模事業場に対する産業医共同選任助成金の活用勧奨や自発的に受診した深夜業従事者健康診断助成金の活用勧奨を行った。津中消防署の協力を得て、AED を用いた救急措置に関する産業保健スタッフ向けの研修会を開催した。

平成 23 年度において取り組む内容

(健康づくり一般)

・事業場で働く労働者の健康保持増進に資するため、職業性疾病防止や健康診断事後措置等の専門家を相談員に委嘱して、産業医や労働衛生管理者等の産業保健スタッフ向けに窓口相談を開設したり、産業保健研修会を開催する。

(生活習慣病予防)

・継続的な運動指導、糖尿病・肥満・脂質異常症等の食事療法、歯周病と全身疾患との関係等についての研修会を開催する。

・職場における分煙・受動喫煙防止・禁煙指導についての研修会を開催する。

・適正飲酒についての研修会を開催する。

(メンタルヘルス対策)

・メンタルヘルス対策支援センター事業を展開して、専門家によるメンタルヘルス相談や講演会を実施する。

(その他)

・津中消防署の協力を得て、AED を用いた救急措置に関する産業保健スタッフ向けの研修会を開催する。(助成金事業は平成 22 年度で終了した)